

25, 10 マルエー環境報告（2020年～2024年の5年間推移）

廃棄物発生量
t

20年	21年	22年	23年	24年
629	656	647	571	514

廃棄を減らす販売指導の継続で
廃棄物は年々減少している

廃棄物リサイクル量
t

20年	21年	22年	23年	24年
213	306	325	312	261

リサイクルできる鮮魚残渣量の減少
生魚の減少もあり魚残も減少

廃棄物リサイクル率

20年	21年	22年	23年	24年
34%	47%	50%	55%	51%

リサイクル量の減少により率が低下

廃棄ロス率

20年	21年	22年	23年	24年
0.62	0.62	0.61	0.55	0.63

23年までに廃棄ロスを削減してきましたが、
青果部門での廃棄ロスが曖昧だった点を是正した事で
廃棄ロスは上昇した、ただ正確になったといえるので、
今後この数値を削減していく

容器包装使用量
t

20年	21年	22年	23年	24年
201	192	196	170	141

プラスチック容器使用料を大きく削減できた、
トレーの軽量化や販売点数減も影響している

牛乳パック回収量
t

20年	21年	22年	23年	24年
38	41	37	32	35

安定して回収出来ている
お持ち頂いたお客様に感謝致します

店頭トレー回収量
トレー回収量
透明トレー回収量
kg

20年	21年	22年	23年	24年
14682	14932	14448	13487	13412
9429	9215	9000	8795	9245
24111	24147	23448	22282	22657

使用容器量は減少しているが、
回収は高水準で推移している
お客様のエコ意識の高さを感じられる

レジ袋削減量
レジ袋持参率

20年	21年	22年	23年	24年
23811	23628	22399	21861	20719
89.8	90.5	88.9	89.5	88.3

レジ袋持参率は高水準ながら、前年より減少